



**JASDAQ**

平成 18 年 11 月 2 日

各 位

会 社 名 新コスモス電機株式会社  
代表者名 代表取締役社長 重盛 徹志  
( J A S D A Q ・ コード番号 : 6 8 2 4 )  
問い合わせ先  
取締役 管理部門担当 飯森 龍  
TEL : ( 0 6 ) 6 3 0 8 - 3 1 1 2

## 平成 19 年 3 月期 中間期業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年3月期中間期(平成18年4月1日～平成18年9月30日)の業績予想について、平成18年5月19日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

### 1. 平成 19 年 3 月期 中間連結業績予想の修正等

#### (1) 中間期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 ( A )	7,700	470	280
今回修正 ( B )	8,190	600	380
増減額 ( B - A )	490	130	100
増 減 率	6.4%	27.7%	35.7%

#### (2) 修正の理由

個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想を修正いたします。

#### (3) ご参考: 前中間期の実績 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
中間期	6,806	427	291

## 2. 平成 19 年 3 月期 中間個別業績予想の修正等

### (1) 中間期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	7,900	370	220
今回修正 (B)	8,330	480	320
増減額 (B - A)	430	110	100
増減率	5.4%	29.7%	45.5%

### (2) 修正の理由

当中間期売上高および利益は、主力商品が好調に推移したことにより、前回業績予想(平成 18 年 5 月 19 日公表)を上回る見込みとなりました。

商品別にみますと、家庭用ガス警報器では都市ガス用が更新需要の停滞期を脱したことに加え、住宅用火災警報器も、本年 6 月の消防法改正による設置義務化に伴い、売上高が当初予想を上回る見込みとなりました。

工業用ガス検知警報器につきましては、価格競争の激化という面はありましたが、企業の設備投資の拡大や保安の見直しが行われる中で、半導体業界や LP ガス業界向けの販売が堅調に推移し、売上高は当初予想を上回る見込みとなりました。

業務用携帯型ガス検知器につきましても、新商品の販売が堅調に推移し、売上高は当初予想を上回る見込みとなりました。

その結果、売上高は当初予想を上回り 83 億 3 千万円となる見込みであります。

利益につきましては、増収効果によるものが大きく、またコストダウン等により、経常利益は 4 億 8 千万円、当期純利益は 3 億 2 千万円となる見込みであります。

### (3) ご参考: 前中間期の実績 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期	6,930	317	232

## 3. 通期業績予想

平成 19 年 3 月期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日) の通期業績予想につきましては現在策定中であり、平成 18 年 11 月 13 日に予定しております中間決算発表時に公表いたします。

以 上